

数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム
令和5年度四国ブロック総会議事要旨

1. 日時 令和6年3月6日(水) 16時00分～16時40分
2. 場所 香川大学幸町南キャンパス総合教育棟 (DRI棟) 1階第11講義室
遠隔 (Microsoft Teams 利用)
3. 出席者

徳島大学：[教員] 寺田 (遠隔参加)、大藪 (遠隔参加)、瓜生 鳴門教育大学：[教員] 阪東 愛媛大学：[教員] 平野、尾國 (遠隔参加)、原本 (遠隔参加) 高知大学：[教員] 佐々 (遠隔参加)、野村 香川大学：[教員] 高橋、林、宮崎、西本、藤澤、久保 高知県立大学：[教員] 五百藏 (遠隔参加)、大野 (遠隔参加) 香川県立保健医療大学：[教員] 比江島 四国大学：[教員]長沼 (遠隔参加)、池田 (遠隔参加) 徳島文理大学：[教員] 梶山、山本 高松大学：[教員] 佃、浮穴 聖カタリナ大学：[教員]田村 (遠隔参加)、黒田 (遠隔参加) 香川短期大学：[教員]織田 せとうち観光専門職短期大学：[教員]吉田 新居浜工業高等専門学校：[教員]占部 (遠隔参加) 弓削商船高等専門学校：[教員]佐久間 高知工業高等専門学校：[教員]横井 (遠隔参加) 香川高等専門学校：[教員]吉永 (遠隔参加)

陪席者

文部科学省：高等教育局専門教育課 笠原、福井 東京医科歯科大学：[教員]木下、須藤 四国経済産業局：地域経済部 製造産業・情報政策課 田村、合田 徳島大学：[事務職員]岩森、齋藤(遠隔参加) 鳴門教育大学：[事務職員]三室 (遠隔参加) 愛媛大学：[事務職員]越智 (遠隔参加)、石川 (遠隔参加) 高知大学：[事務職員]福島 徳島文理大学：[事務職員] 佐々木、細川、安藝、多田 (遠隔参加) 香川大学：[教員]岡田、松本、三宅[事務職員]藤沢、角田、澤井、松本、中村、高橋、綾野、萬木

開会に先立ち、高橋議長 (香川大学) より挨拶があり、司会進行は、高橋議長の指名により林教授 (香川大学) が行うこととなった。

議事に先立ち、令和5年度新規入会校 (四国大学短期大学部、香川短期大学、聖カタリナ大学、せとうち観光専門職短期大学、高松短期大学、香川県立保健医療大学) の自己紹介が入会順にあった。

4. 議事

(1) 令和5年度四国ブロック活動報告について

宮崎教授（香川大学）から、議題資料1に基づき令和5年度の四国ブロックの活動について報告があった。

(2) 令和6年度四国ブロック活動計画について

高橋議長から、議題資料2に基づき令和6年度の四国ブロックの活動計画について説明があり、6月～7月に愛媛県でワークショップ及び運営会議を開催することなどが確認された。

平野教授（愛媛大学）から、愛媛大学で開催予定のワークショップのテーマについて確認があり、高橋議長からテーマは「教育」との回答があった。

(3) 四国経済産業局との協力体制について

高橋議長から、今年度の四国経済産業局との連携状況について報告と議題資料3に基づき実務家教員派遣希望様式について説明があり、補足資料として同様式のサンプルが提示された。田村係長（四国経済産業局）より、補足資料が大変参考となり、企業への事例紹介が容易となる。実務家教員の意味合いには、様々な形式があり、ゲストスピーカーとしての招聘や企業のデータ調査を行う体験学習では、企業側に生産性向上などのメリットもあると考え、企業側との連携を図るきっかけとなる、との発言があった。合田係長（四国経済産業局）からは、産官学との連携について、香川大学と約2年にわたり意見交換を続けてきたが、引き続き地域経済発展に向けて連携を深めていきたいとの発言があった。

(4) その他

笠原主任（文部科学省）から、実務家教員派遣希望様式について好事例となるようであれば、他ブロックへの展開を期待する。また、先般開催された数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度説明会の補足説明と公募開始の周知があった。

閉会挨拶 高橋議長から、閉会の挨拶があった。